

光中だより

学校だより No.2 令和4年5月6日
発行 横芝光町立光中学校 文責：八巻 隆介
住所 〒289-1727 山武郡横芝光町宮川 5883
TEL 0479-84-1545 FAX 0479-84-2874

「物語の主人公は笑われる方。人を笑う方じゃない。」 教頭 八巻 隆介

今回は各部活動の春季大会を終えた感想を書こうと思います。結果の受け止め方は各部活動、各個人でそれぞれ違うとは思いますが、保護者の方も含めてどんな気持ちでいるのでしょうか？

先日、私が若い時から野球部の顧問として切磋琢磨してきた先生方と話をすることがあったのですが、「突き抜けようと無我夢中になったきっかけとなった原動力は何だろうね？」という話題になり、「やっぱり『悔しさ』かな」と…。「悔しさは大きな原動力」。でも、悔しさを教えることは、実に難しいとも思っています。言葉も大切ですが、私も含めて人は、言葉だけではなかなか心は動きません。私も20年以上、野球部の顧問として、自分を奮い立たせてきましたが、そのきっかけとなったのは「悔しさ」です。悔しがる生徒達の姿を見て、勝たせることができない自分の不甲斐なさを感じつつ、勝ったときに「ヨッシャー」と喜ぶ生徒たちの姿を想像し、練習に明け暮れていました。保護者の方々も、そんな我が子の姿を見たいはずです。ただ、残念ながら、部活動でも勉強でもすぐには結果が出ません。今日から素振りを始めたとして、明日、急にホームランが打てるようにはなりません。しかも、1回戦敗退のチームや選手が優勝を目標にしたり、勉強が苦手な生徒が100点を目指し始めると、最初は笑われることもあるでしょう。でも、これからの人生において大切なことは「それは無理だよ」と人に笑われるようなことなのかもしれません。元プロ野球選手のイチローさんも「人に笑われてきた悔しい歴史」を振り返り、「でも、人に笑われてきたことを常に達成してきた自負はある」とおっしゃっています。ある歌にも「いつだって物語の主人公は笑われる方だ。人を笑う方じゃない。」という歌詞があります。「笑われて笑われて強くなる」という言葉もあります。悔しさをバネに、誰に何を言われてもブシない気持ちの強さをもち続けることができれば、誰も笑いません。少なくとも私は絶対に笑いません。そういう生徒こそ、いい思いをするべきだと思っています。夏の大会やコンクール、受験においても、準備が不十分な「偶然の奇跡」は起きませんが、「必然の奇跡」は起こせます。「準備8割・本番2割」。奇跡を起こすための準備がきちんとできれば、「必然の奇跡」となります。最後にもう一つ、生徒のみなさんに伝えたいこと。それは、「背負っている」ということ。家族・先生方・仲間たちの想い。その想いを重荷と感ずるのではなく、強い原動力にし、3年生にとって最後の大会・コンクールに向かって、1球に1走に1音に魂を込め、しっかりと「準備」をしてほしいと思います。光中学校生徒の今後のますますの活躍を心から応援しています。

「努力義務から義務へ」

令和4年7月1日から自転車保険が義務化になります。この自転車保険とは、自転車の利用により、自転車利用者が他人を害してしまった場合の保険のことを指しています。つまり、加害者になってしまった場合の保険ということです。加入は各家庭ごととなります。

詳しくは、千葉県ホームページを参照してください。
よろしくお願いたします。

自転車保険入ってますか？
千葉県では加入は**義務**です！（令和4年7月1日から）

1億円近い
損害賠償を負う
事故も発生！



千葉県では「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の改正により、令和4年7月1日から、自転車利用中の事故で他人にケガさせてしまった場合などの損害を賠償できる保険等への加入が義務化されました。
あなたと被害者を守るため、自転車保険（自転車損害賠償保険等）に加入しましょう。

春季大会等の結果



陸上競技部

山武郡市中学校春季記録会の結果（8位入賞者）

伊橋陽仁 共通男子3000m第7位 奥山隼斗 共通男子110mH第4位
 岩澤悠星 共通男子走幅跳第4位
 伊藤瑠花 2年女子100m第7位 共通女子200m第3位
 島田瑛未 共通女子走幅跳第1位 3年女子100m第5位
 岩澤悠星・鈴木龍・向後壮一郎・奥山隼斗 共通男子4×100mR第7位



野球部

1回戦 対 山武望洋中 3 - 4



バレーボール部

予選リーグ

対 山武望洋中 0 - 2
 対 大網中 0 - 2
 対 芝山中 2 - 0



サッカー部

1回戦

対 東金中 0 - 2

交流試合

対 成東・成東東・山武望洋中 0 - 1



卓球部

男子

団体戦 対 東金西中 0 - 3
 対 山武中 0 - 3
 対 芝山中 0 - 3

女子

団体戦 対 大網中 1 - 3
 対 成東東中 2 - 3
 対 成東中 2 - 3



ソフトテニス部

千葉県中学生ソフトテニス団体選手権大会

男子 準優勝

1回戦 対 生浜中 3 - 0
 2回戦 対 大多喜中 2 - 1
 準々決勝 対 野栄中 2 - 1
 準決勝 対 八木ヶ谷中 2 - 1
 決勝 対 横芝中 1 - 2

女子 第5位

1回戦 対 山王中 3 - 0
 2回戦 対 柏五中 2 - 1
 準々決勝 対 ちはら台南中 0 - 3

バスケットボール部

男子 第3位

2回戦 対 東金東中 112 - 45
 準決勝 対 大網中 47 - 87
 シード権決定戦
 対 東金西中 66 - 32

女子

2回戦 対 九十九里中 10 - 119



剣道部

男子

団体戦 対 大網中 0 - 3
 対 成東東中 0 - 3
 対 東金中 0 - 3

女子

団体戦 対 芝山中 3 - 1
 対 東金西中 2(4) - 2(3)
 対 成東東中 0 - 4
 2位リーグ 対 東金中 0 - 4
 対 山武望洋中 2(3) - 2(5)



頑張れ！光中生！
 変わる。
 やればやったただけ未来が
 やらないことを恐れること。
 恐れるのではなく、
 だから、やることを
 手にするものが必ずある。
 やればよかっただけ、
 気づき、わかることがある。
 でも、やれば必ず、学び、
 確かにある。
 やってもできないことは
 やればできるというけれど
 やれば、わかる。
 やれば、気づく。
 やれば、学ぶ。